

各 位



筑紫女学園大学 企画室  
福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

## 「戦国期から近世初頭にかけての九州真宗のあゆみ —萬行寺史料を中心に—」シンポジウム開催！ ～萬行寺の中世史料も初公開～

本シンポジウムと史料展覧は、浄土真宗本願寺派萬行寺様や福岡市、福岡市教育委員会の協力を得て、筑紫女学園大学で行ってきた浄土真宗寺院の文化財調査の成果として昨年出版した『九州真宗の源流と水脈』の内容を一般向けに公開する企画です。

当日に限り、これまで展示されたことのない萬行寺の中世史料も初公開されます。

学内の教員や在学生と外部の博物館学芸員や他大学研究者による、共同研究の成果です。

### 【シンポジウム内容】

- 日 時：1月24日（土）13：30～17：00
- 場 所：浄土真宗本願寺派 萬行寺（福岡市博多区祇園町4丁目50）
- 参加資格：一般の方（※事前申し込み必要）
- プログラムなどの詳細は別紙の通り

### 【取材対応について】

- 取材を希望される場合は、事前にこちらまでご連絡をお願いいたします。  
企画室（電話 092-925-9623 代表 092-925-3511 担当：原田・花村）
- 内容に関するお問い合わせは、直接こちらまでご連絡をお願いいたします。  
人間文化研究所（電話092-925-9572 担当：川尻）
- 【窓口時間】月～木 9:00～18:00 金 9:00～17:00

以上、ご案内申し上げます。

# 戦国期から近世初頭にかけての九州真宗のあゆみ — 萬行寺史料を中心に —

日時: 2015年1月24日(土) 13:30~17:00

場所: 萬行寺 第3会館1階ホール 参加無料

(福岡県福岡市博多区祇園町4丁目50 Tel 092-291-1556)

地下鉄祇園駅3出口から徒歩約3分/キャナルシティ博多前バス停より徒歩1分 ※公共交通機関をご利用ください

筑紫女学園大学は、2006年に文化財調査にもとづく九州の真宗史研究に着手。本シンポジウムでは、第一線の研究者を招聘し、これまでの研究成果を振り返るとともに今後の展開を探ります。あわせて未公開の萬行寺史料を観覧に供します。(史料展覧は13:00~17:00)。この貴重な機会にどうぞご参集ください。

## ○プログラム○

### 第1部 記念講演会と発表(13:30~15:15)

開会の辞と趣旨説明

中川 正法 (筑紫女学園大学教授)

記念講演

草野 顕之 (大谷大学学長)

「九州真宗の源流と筑後」

発表①(14:35)

遠藤 一 (筑紫女学園大学人間文化研究所客員研究員)

「萬行寺顕如史料の歴史的価値」

発表②(14:55)

岡村 喜史 (本願寺史料研究所委託研究員)

「近世初頭の真宗の展開」

### 第2部 シンポジウム(15:30~16:15)

司会: 栗山 俊之 (筑紫女学園大学教授)

パネラー: 草野 顕之、遠藤 一、岡村 喜史

まとめと閉会の辞

小山 一行 (武蔵野大学教授)



「選択付属」(西蓮寺所蔵親鸞聖人絵伝第2幅)

【申込み・問合せ先】筑紫女学園大学人間文化研究所「真宗文化財シンポジウム」※1月16日(金)締切

TEL:092-925-9572 FAX:092-925-8319

〒818-0192 太宰府市石坂2丁目12-1 筑紫女学園大学 人間文化研究所

※お申し込みは、電話・ハガキ・FAXまたはEメール([institute\\_enquiry@chikushi-u.ac.jp](mailto:institute_enquiry@chikushi-u.ac.jp))より。

①「真宗文化財シンポジウム」 ②氏名 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話・ファクス番号 をご記入ください。

主催: 筑紫女学園大学人間文化研究所 後援: 福岡市、福岡市教育委員会